

平成30年度
事業報告書

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

社会福祉法人 緑風会

1. 社会福祉法人緑風会本部

日本を取り巻く国際環境が激変し、日本の社会構造においても、「少子化」「超高齢化社会」「人口減少」と日本の人口構成は大きく変化し続け、年金・福祉・医療・介護という社会保障全体の在り方が国家を左右する課題として益々重要視され、消費税率の引き上げの動向の不透明さもあり困難な状況は今後も続く予想される。福祉・医療・介護の担い手である公益法人（社会福祉法人）の在り方も世論の厳しい批判を背景に大改革が行われ、その後の動向が注目されている。

医療においては、第一次医療法改正から第五次医療法改正、老人保健法から後期高齢者医療制度、健康保険法改正及び診療報酬改定と、厚生労働省は医療提供体制の再編をしてきた。五疾病（がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、精神病）・五事業（救急医療、災害医療、僻地医療、小児医療、周産期医療）を軸に、医療機関を機能別に再編し、高度急性期医療から急性期医療、回復期リハ、慢性期医療を経て在宅医療まで切れ目ない医療サービスが効率的に国民に提供されるように体制の整備が急がれている。年金・福祉・医療・介護を継続的に維持できる財政的枠組みづくりと、効率的医療体制の構築と医療・介護・地域の一体的連携による「地域包括ケアシステム」の構築を図っている。それは医療費及び介護費の適正化を伴うものである。

緑風会は、厳しいこの経営環境の下において、緑風荘病院の建替え事業に次いで、今後は医療構造改革の進捗、病院界再編の状況、福祉・医療・介護政策の動向を分析し、今後も福祉・医療・介護の全般に対応しうる「地域の相談役」となりうるように研究・努力を続けている。

緑風荘病院、介護老人保健施設グリーン・ボイス、各在宅事業とも経営環境は厳しいが、建築期間中の減収、建築費・解体費用負担、入院機能再編、近隣介護施設等の開設ラッシュという困難を乗り越え、緑風荘病院の改築完了をもって、医療・介護・在宅機能の総合された新しい緑風会として躍動し始めた。

この度の社会福祉法改正により、本来業務の福祉事業以外にも社会公益活動を行うことを求められた。法人独自で無料低額診療事業の一環として行ってきた介護予防事業、ほっと喫茶に加えて、東村山市の地域と連携して地域公益活動としての総合相談事業等を開始し、東京都の広域における地域公益活動としての取り組みも準備している。

本来業務である無料低額診療事業、無料低額利用事業については、東京都社会福祉協議会医療部会と全国福祉医療施設協議会を通じて、その業務の充実及び発展と広報に努めている。

平成27年度から（改正）社会福祉法人会計に移行し、平成29年度からは監査法人による監査を受けている。

平成28年度診療報酬改定、平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定によって、病院経営及び介護施設の経営はますます難しさを増したと言える。また、医師、看護師、調理員など職種の採用も難しく、厚生労働省の働き方改革なども大きく影響が予想されている。

法人単位事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	780,968,300	832,995,510	△ 52,027,210
	施設介護料収益	552,858,248	564,511,777	△ 11,653,529
	居宅介護料収益	152,714,035	189,771,027	△ 37,056,992
	居宅介護支援介護料収益	27,299,155	30,560,750	△ 3,261,595
	その他の介護収益	48,096,862	48,151,956	△ 55,094
	保育事業収益(その他の事業)	4,158,970	3,466,485	692,485
	医療事業収益	2,606,255,579	2,734,836,987	△ 128,581,408
	入院診療収益	1,664,483,439	1,738,974,947	△ 74,491,508
	室料差額収益等	43,110,941	50,194,712	△ 7,083,771
	外来診療収益	867,276,346	921,347,928	△ 54,071,582
	保健予防活動収益	35,533,799	28,702,565	6,831,234
	受託検査・施設利用収益	1,005,383	773,175	232,208
	保険等査定減	△ 5,154,329	△ 5,156,340	2,011
	その他の収益	550,000	0	550,000
	サービス活動収益計(1)	3,391,932,849	3,571,298,982	△ 179,366,133
費用				
人件費	2,435,964,768	2,418,360,647	17,604,121	
事業費	720,023,035	731,166,286	△ 11,143,251	
事務費	145,330,920	147,328,928	△ 1,998,008	
利用者負担軽減額	22,957,237	14,658,575	8,298,662	
減価償却費	213,135,990	255,807,794	△ 42,671,804	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 24,029,749	△ 24,029,749	0	
徴収不能額	239,051	145,140	93,911	
徴収不能引当金繰入	1,039,317	3,155,490	△ 2,116,173	
サービス活動費用計(2)	3,514,660,569	3,546,593,111	△ 31,932,542	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 122,727,720	24,705,871	△ 147,433,591	
サービス活動外増減の部				
収益				
借入金利息補助金収益	468,000	756,000	△ 288,000	
受取利息配当金収益	44,100	39,585	4,515	
その他のサービス活動外収益	19,054,405	19,750,402	△ 695,997	
サービス活動外収益計(4)	19,566,505	20,545,987	△ 979,482	
費用				
支払利息	16,801,833	16,660,853	140,980	
その他のサービス活動外費用	18,651,313	21,125,344	△ 2,474,031	
サービス活動外費用計(5)	35,453,146	37,786,197	△ 2,333,051	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 15,886,641	△ 17,240,210	1,353,569	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 138,614,361	7,465,661	△ 146,080,022	
特別増減の部				
収益				
施設整備等補助金収益	0	0	0	
固定資産売却益	0	0	0	
拠点区分間繰入金収益	0	0	0	
その他の特別収益	6,886,515	19,427,148	△ 12,540,633	
特別収益計(8)	6,886,515	19,427,148	△ 12,540,633	
費用				
固定資産売却損・除却損	3,442,640	22,421,503	△ 18,978,863	
拠点区分間繰入金費用	0	0	0	
その他の特別費用	9,628,654	98,211,007	△ 88,582,353	
特別費用計(9)	13,071,294	120,632,510	△ 107,561,216	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 6,184,779	△ 101,205,362	95,020,583	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 144,799,140	△ 93,739,701	△ 51,059,439	
前期繰越活動増減差額(12)	2,452,143,301	2,545,883,002	△ 93,739,701	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	2,307,344,161	2,452,143,301	△ 144,799,140	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	2,307,344,161	2,452,143,301	△ 144,799,140	

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差	
費用	サービス活動収益計(1)	0	0	0	
	人件費	79,912,641	75,247,566	4,665,075	
	事業費	0	0	0	
	事務費	12,581,000	7,918,863	4,662,137	
	利用者負担軽減額	0	0	0	
	減価償却費	1,710,624	1,991,303	△ 280,679	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	
	徴収不能額	0	0	0	
	徴収不能引当金繰入	0	0	0	
	サービス活動費用計(2)	94,204,265	85,157,732	9,046,533	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		△ 94,204,265	△ 85,157,732	△ 9,046,533	
費用	受取利息配当金収益	43,943	39,363	4,580	
	その他のサービス活動外収益	1,756,651	2,035,636	△ 278,985	
	サービス活動外収益計(4)	1,800,594	2,074,999	△ 274,405	
	支払利息	19,709	17,779	1,930	
	その他のサービス活動外費用	0	1,588,745	△ 1,588,745	
	サービス活動外費用計(5)	19,709	1,606,524	△ 1,586,815	
	サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,780,885	468,475	1,312,410	
経常増減差額(7) = (3) + (6)		△ 92,423,380	△ 84,689,257	△ 7,734,123	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	92,423,380	87,854,604	4,568,776
		その他の特別収益	0	0	0
		特別収益計(8)	92,423,380	87,854,604	4,568,776
	費用	固定資産売却損・除却損	0	0	0
		拠点区分間繰入金費用	0	0	0
		その他の特別費用	0	3,165,347	△ 3,165,347
		特別費用計(9)	0	3,165,347	△ 3,165,347
	特別増減差額(10) = (8) - (9)		92,423,380	84,689,257	7,734,123
	当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		0	0	0

緑風会本部は、監査法人の監査に対応できる体制を整備すべく人員の補強をしつつ、期中における監査法人の往査を受けており、平成27年度分から切り替えた社会福祉法人会計のコンピューターソフトの使用にも慣れてきており、今後も機器更新を含めて体制整備をしていく。

銀行取引のかなりの部分をインターネット上で行うなど業務を合理化できていることもあり、業務の安定化に努めている。

2. 緑風荘病院平成30年度事業報告

1) 緑風荘病院の概要

診療科目： 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、
内科（人工透析）、小児科、
外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、
整形外科、リハビリテーション科

入院： 許可病床 199 床
内訳) 一般病床 51 床 回復期リハ病棟 40 床 医療療養病床 108 床

外来： 患者延数 1 日平均約 330 名 (透析処置ベッド 34 床)

2) 緑風荘病院の経営環境

- ① 診療報酬改定 H18 年 4 月 マイナス 3.16% 改定
H18 年 10 月 居住費・食費の保険外化
入院基本料の再編（7 対 1 創設）と厳格化
看護配置基準・夜勤条件の厳格化
医療療養病床の医療必要度による再編
H26 年 4 月 地域包括ケア病棟入院基本料創設
H26 年 4 月 7 対 1 入院基本料の基準厳格化
H26 年 4 月 7 対 1、10 対 1 除外事項廃止
H28 年 4 月 7 対 1 入院基本料 重症度、医療看護必要度の厳格化
H28 年 4 月 回復期リハビリ入院料 リハビリの効果測定導入
H28 年 4 月 療養病棟入院基本料 医療区分条件・運用基準厳格化
H30 年 4 月 療養病棟入院基本料 看護配置基準厳格化
- ② 健康保険法関係改正 (H14 年 10 月 老人 1 割負担)
(H15 年 4 月 健保本人 3 割負担)
(H20 年 4 月 後期高齢者医療制度施行)
- ③ 介護報酬改定 (H17 年 10 月 居住費・食費の保険外化)
(H18 年 4 月 マイナス 2.4% 改定)
(介護療養型老人保健施設を新設)
(H21 年度、H24 年度、H27 年度と改定は厳しい)
(H30 年度「介護医療院」創設)
- ④ 医療法関係 病床機能報告制度（機能分化の推進）
地域医療構想の策定 → 機能別の病床規制

緑風荘病院は、地方的な一般病院でケア・ミックス医療（一般病床＋療養病床）を中心としている。一般診療から、老健、訪問介護ステーション、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携した高齢者医療から介護までできる医療機関として、地域での存在を確立してきた。

緑風荘病院の医療機関としての機能は、①急性期の後方支援病院、②初期救急、③小児科のある病院、④透析入院ができる病院、⑤在宅医療・介護の支援、⑥リハビリテーション病院として、北多摩地域の急性期と在宅医療の橋渡し役並びにその後の在宅医療・介護を支える医療機関としての役割を確立してきている。

緑風荘病院は地域社会（東村山・小平・東大和）と共に成長し続けてきた。今後もこの地域での福祉・医療・介護全般に関し、何でも相談できる親しみやすい医療機関として地域住民のために尽力していく。

3) 平成30年度：各部署での診療機能や組織の状況。

[医 局]：

内 科：常勤6名、非常勤医師も含めて診療内容は充実。
外 科：常勤医1名。順天堂大学の協力の下、手術・内視鏡検査・当直体制を維持している。
整形外科：常勤医1名。杏林大学の協力の下、診療・手術を実施している。
透 析：常勤医師1名。月～土2クール運営で充実している。
小 児 科：常勤1名の再小規模での運営。毎日曜日に無低事業として自主的に休日診療。

[看護課]：

看護師獲得競争が継続している環境下、当院においても特に中堅職員、夜勤担当者が不足している。
接遇向上は重要課題であり、様々な方法と院内研修による質の向上に取り組んでいる。

[薬 局]：

薬品の効率的購入および定額制病棟でのジェネリック薬品採用を推進している。

[リハビリ]：

資格職を充実させ、施設基準をフル稼働しながら回復期リハビリテーションを順調に稼働させた。
早期リハビリから在宅復帰までの流れを充実すべく更に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の稼働
充実を図ってきた。リハビリの効果測定や定額算定を研究している。

[透 析]：

一週間通して一日2クール治療を実施し、当院で技術を修得した看護師が増えてきた。
安定的な運営ができるように求人活動を継続している。

[レントゲン]：

診療放射線技師数も安定し、画像診断電子化（PACS）の運用も安定している。

[検 査]：

BMLによる外注で業務は安定しており、超音波検査についても非常勤技師数名で消化器・甲状腺・
乳腺の検査態勢ができ充実している。

[事務部門]：

令和元年度に予定している電子カルテ導入に向け準備を進めている。
接遇向上と診療録管理の充実にも取り組んでいる。

[施設関係]：

新病院建物及び施設の機能維持のための保守や修繕が始まり、旧建物や設備の更新・保守に励んでい
る。駐車場、駐輪場も整っている。

平成30年度診療患者延数（外来）

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年間計
内科															
30年度	3,042	3,099	3,043	3,089	3,115	2,815	18,203	3,500	3,525	3,298	3,898	3,154	3,104	20,479	38,682
29年度	3,221	3,224	3,258	3,276	3,366	3,149	19,494	3,380	3,676	3,615	3,860	3,449	3,576	21,556	41,050
前年比	-179	-125	-215	-187	-251	-334	-1,291	120	-151	-317	38	-295	-472	-1,077	-2,368
健診															
30年度	0	0	135	304	307	214	960	231	2	11	6	2	6	258	1,218
29年度	0	0	100	161	174	108	543	115	10	6	8	3	1	143	686
前年比	0	0	35	143	133	106	417	116	-8	5	-2	-1	5	115	532
小児科															
30年度	332	360	333	387	341	331	2,084	621	767	715	775	457	406	3,741	5,825
29年度	399	391	425	372	474	417	2,478	513	674	800	809	574	405	3,775	6,253
前年比	-67	-31	-92	15	-133	-86	-394	108	93	-85	-34	-117	1	-34	-428
外科															
30年度	836	991	951	1,111	1,211	1,057	6,157	1,202	1,131	1,132	1,118	964	1,017	6,564	12,721
29年度	980	1,127	1,195	1,254	1,371	1,278	7,205	1,122	1,127	1,085	1,002	933	982	6,251	13,456
前年比	-144	-136	-244	-143	-160	-221	-1,048	80	4	47	116	31	35	313	-735
整形外科															
30年度	1,339	1,416	1,348	1,393	1,351	1,160	8,007	1,372	1,235	1,268	1,207	1,100	1,271	7,453	15,460
29年度	1,451	1,485	1,519	1,439	1,442	1,334	8,670	1,381	1,361	1,387	1,305	1,204	1,344	7,982	16,652
前年比	-112	-69	-171	-46	-91	-174	-663	-9	-126	-119	-98	-104	-73	-529	-1,192
透析															
30年度	1,182	1,269	1,274	1,221	1,300	1,226	7,472	1,327	1,276	1,238	1,256	1,120	1,205	7,422	14,894
29年度	1,152	1,301	1,263	1,263	1,278	1,235	7,492	1,211	1,229	1,242	1,299	1,171	1,297	7,449	14,941
前年比	30	-32	11	-42	22	-9	-20	116	47	-4	-43	-51	-92	-27	-47
合計															
30年度	6,731	7,135	7,084	7,505	7,625	6,803	42,883	8,253	7,936	7,662	8,260	6,797	7,009	45,917	88,800
29年度	7,203	7,528	7,760	7,765	8,105	7,521	45,882	7,722	8,077	8,135	8,283	7,334	7,605	47,156	93,038
前年比	-472	-393	-676	-260	-480	-718	-2,999	531	-141	-473	-23	-537	-596	-1,239	-4,238

平成30年度診療患者延数(病棟別入院患者数、退院患者数)

(単位:人)

診療科	地域一般入院料	上半期計												下半期計												年間計																					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
A 3 階病棟	一般病棟	内科	772	778	895	929	888	805	5,067	822	720	921	918	851	1,011	5,243	10,310	715	832	751	844	829	804	797	713	600	734	681	879	4,404	9,179	57	54	144	85	59	1	25	7	321	184	170	132	839	1,131	3,128	
		外科	294	208	204	255	346	268	1,575	376	345	206	196	226	204	1,553	3,004	497	389	435	358	310	384	460	480	589	449	323	330	2,631	5,004	-203	-181	-231	-103	36	-116	-84	-135	-383	-253	-97	-126	-1,078	-1,876	2,053	
		整形外科	136	100	142	158	201	206	943	219	166	223	223	227	130	147	1,110	2,285	153	177	185	139	293	219	152	142	146	247	196	1,119	2,285	-17	-43	-43	19	-92	-13	67	22	77	-9	-117	-49	-9	-232	655	
A 4 階病棟	療養病棟	透析	86	93	89	80	28	37	413	65	88	66	18	3	2	242	655	4	8	36	12	23	3	86	16	33	37	15	28	187	273	82	85	53	68	5	34	49	55	8	-19	-12	-26	55	382	16,146	
		合計	1,288	1,179	1,330	1,422	1,463	1,316	7,998	1,482	1,317	1,416	1,359	1,210	1,364	8,148	16,146	1,369	1,406	1,407	1,353	1,455	1,410	1,425	1,368	1,393	1,456	1,266	1,433	8,341	16,741	-81	-227	-77	69	8	-94	-402	-57	23	-97	-56	-69	-193	-595	12,501	
		内科	837	821	828	977	1,005	1,000	5,468	1,042	985	1,018	1,012	987	1,043	6,087	11,555	807	825	930	915	988	967	1,050	971	974	776	846	1,112	6,485	13,184	30	-4	-102	62	17	33	36	14	44	75	84	103	103	604	1,241	1,266
A 5 階病棟	療養病棟	外科	90	116	95	118	98	120	637	124	96	104	93	84	103	604	1,241	108	148	140	112	99	90	93	90	100	97	96	93	569	1,266	18	-32	-45	6	-1	30	-60	6	4	-4	-12	10	35	507	1,025	
		整形外科	185	116	52	22	59	84	518	113	112	36	67	103	76	507	1,025	164	209	169	212	175	199	144	186	168	132	215	982	2,110	21	93	-93	-117	-116	-115	-610	-74	205	213	139	133	-139	-475	-1,085		
		合計	1,451	1,398	1,344	1,502	1,549	1,515	8,759	1,567	1,398	1,425	1,385	1,313	1,355	8,443	17,202	1,440	1,554	1,570	1,576	1,581	1,572	1,629	1,541	1,540	1,510	1,328	1,507	9,055	18,348	11	11	-226	-74	-32	-57	-534	-62	-54	-89	-31	-131	-220	-705	-605	17,202
全体合計	療養病棟	内科	802	815	739	856	937	874	5,023	948	854	852	841	830	5,261	10,284	939	1,009	995	955	987	1,039	1,009	953	988	1,012	863	928	5,753	11,677	-137	-194	-256	-99	-50	-165	-901	-61	-99	-136	-76	-22	-98	-492	-1,393	0	
		外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計	802	815	739	856	937	874	5,023	948	854	852	841	830	5,261	10,284	939	1,009	995	955	987	1,039	1,009	953	988	1,012	863	928	5,753	11,677	-137	-194	-256	-99	-50	-165	-901	-61	-99	-136	-76	-22	-98	-492	-1,393	0	
全体合計	療養病棟	整形外科	42	19	0	21	126	153	361	122	120	101	93	98	80	614	975	190	146	161	180	123	99	121	157	166	121	97	44	706	1,605	-148	-127	-161	-159	3	54	-538	1	-37	-65	-28	1	36	-92	-630	975
		透析	380	384	389	451	437	441	2,482	437	390	427	378	364	385	2,333	4,815	308	338	337	372	403	390	403	330	348	311	310	379	2,081	4,229	72	46	52	79	34	51	334	-14	60	79	54	67	6	252	586	4,815
		合計	1,224	1,218	1,128	1,328	1,500	1,468	7,866	1,459	1,364	1,380	1,407	1,295	1,304	8,208	16,074	1,437	1,493	1,493	1,507	1,513	1,528	8,971	1,440	1,502	1,444	1,270	1,351	8,540	17,511	-213	-275	-365	-179	-13	-60	-1,105	-74	-76	-122	-37	33	-56	-332	-1,437	61,923
全体合計	5,023	4,851	4,760	5,286	5,688	5,396	31,014	5,550	5,057	5,356	5,224	4,757	4,965	30,909	61,923	5,358	5,555	5,614	5,525	5,684	5,627	33,363	5,627	5,339	5,594	5,533	4,925	5,403	32,421	65,784	-335	-694	-854	-239	4	-231	-2,349	-77	-282	-238	-309	-168	-438	-332	-1,437	61,923	

緑風荘病院年度末人員対比表

		2019/3/31		2018/3/31		2017/3/31
		職員数	前年比	職員数	前年比	職員数
医師	常勤	11	▲ 1	12	1	11
	非常勤	48	1	47	▲ 1	48
薬剤師	常勤	5	1	4	▲ 1	5
	非常勤	3	0	3	2	1
放射線技師	常勤	3	▲ 1	4	0	4
	非常勤	5	0	5	1	4
臨床検査技師	常勤	4	0	4	▲ 1	5
	非常勤	6	0	6	0	6
理学療法士	常勤	16	2	14	▲ 1	15
	非常勤	0	0	0	▲ 1	1
作業療法士	常勤	15	0	15	▲ 1	16
	非常勤	1	0	1	0	1
言語聴覚士	常勤	8	2	6	1	5
	非常勤	0	0	0	0	0
臨床工学技士	常勤	5	0	5	0	5
	非常勤	3	1	2	0	2
看護師	常勤	56	8	48	▲ 9	57
	非常勤	22	3	19	▲ 4	23
准看護師	常勤	23	0	23	1	22
	非常勤	7	▲ 1	8	1	7
看護助手	常勤	36	▲ 2	38	0	38
	非常勤	7	▲ 2	9	▲ 3	12
栄養士等	常勤	8	0	8	1	7
	非常勤	2	0	2	0	2
給食員	常勤	16	0	16	0	16
	非常勤	12	2	10	2	8
保育士	常勤	5	1	4	0	4
	非常勤	0	▲ 2	2	0	2
保育助手	常勤	0	0	0	0	0
	非常勤	0	0	0	0	0
事務員	常勤	22	2	20	▲ 4	24
	非常勤	20	▲ 2	22	1	21
その他	常勤	0	0	0	0	0
	非常勤	1	0	1	0	1
合計		370	12	358	▲ 15	373

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	0	0	0
	保育事業収益(その他の事業)	0	0	0
	医療事業収益	2,606,255,579	2,734,836,987	△ 128,581,408
	入院診療収益	1,664,483,439	1,738,974,947	△ 74,491,508
	室料差額収益等	43,110,941	50,194,712	△ 7,083,771
	外来診療収益	867,276,346	921,347,928	△ 54,071,582
	保健予防活動収益	35,533,799	28,702,565	6,831,234
	受託検査・施設利用収益	1,005,383	773,175	232,208
	保険等査定減	△ 5,154,329	△ 5,156,340	2,011
	その他の収益	550,000	0	550,000
サービス活動収益計(1)	2,606,805,579	2,734,836,987	△ 128,031,408	
費用	人件費	1,703,543,053	1,698,143,649	5,399,404
	事業費	615,607,823	621,847,636	△ 6,239,813
	事務費	110,412,058	115,463,535	△ 5,051,477
	利用者負担軽減額	5,121,205	7,958,929	△ 2,837,724
	減価償却費	166,992,314	204,297,421	△ 37,305,107
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,190,000	△ 8,190,000	0
	徴収不能額	105,540	145,140	△ 39,600
	徴収不能引当金繰入	851,830	2,045,490	△ 1,193,660
	サービス活動費用計(2)	2,594,443,823	2,641,711,800	△ 47,267,977
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	12,361,756	93,125,187	△ 80,763,431	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	75	87	△ 12
	その他のサービス活動外収益	13,744,223	13,097,936	646,287
	サービス活動外収益計(4)	13,744,298	13,098,023	646,275
	費用			
支払利息	14,977,299	14,360,384	616,915	
その他のサービス活動外費用	14,936,288	16,111,580	△ 1,175,292	
サービス活動外費用計(5)	29,913,587	30,471,964	△ 558,377	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 16,169,289	△ 17,373,941	1,204,652	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 3,807,533	75,751,246	△ 79,558,779	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	その他の特別収益	5,636,954	7,198,977	△ 1,562,023
	特別収益計(8)	5,636,954	7,198,977	△ 1,562,023
	費用			
固定資産売却損・除却損	1,611,671	19,317,268	△ 17,705,597	
拠点区分間繰入金費用	96,334,895	93,878,887	2,456,008	
その他の特別費用	8,981,277	63,568,902	△ 54,587,625	
特別費用計(9)	106,927,843	176,765,057	△ 69,837,214	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 101,290,889	△ 169,566,080	68,275,191	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 105,098,422	△ 93,814,834	△ 11,283,588	

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差	
費用	保育事業収益 (その他の事業)	4,158,970	3,466,485	692,485	
	サービス活動収益計(1)	4,158,970	3,466,485	692,485	
	人件費	27,748,167	26,732,252	1,015,915	
	事業費	130,473	283,343	△ 152,870	
	事務費	1,445,764	1,448,613	△ 2,849	
	減価償却費	6,202	52,430	△ 46,228	
	サービス活動費用計(2)	29,330,606	28,516,638	813,968	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		△ 25,171,636	△ 25,050,153	△ 121,483	
費用	その他のサービス活動外収益	0	428	△ 428	
	サービス活動外収益計(4)	0	428	△ 428	
	支払利息	5,741	4,968	773	
	その他のサービス活動外費用	49,859	49,767	92	
	サービス活動外費用計(5)	55,600	54,735	865	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)		△ 55,600	△ 54,307	△ 1,293	
経常増減差額(7) = (3) + (6)		△ 25,227,236	△ 25,104,460	△ 122,776	
費用	拠点区分間繰入金収益	25,227,236	26,550,300	△ 1,323,064	
	その他の特別収益	0	69,862	△ 69,862	
	特別収益計(8)	25,227,236	26,620,162	△ 1,392,926	
	固定資産売却損・除却損	0	0	0	
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0	
	その他の特別費用	0	1,515,702	△ 1,515,702	
	特別費用計(9)	0	1,515,702	△ 1,515,702	
	特別増減差額(10) = (8) - (9)		25,227,236	25,104,460	122,776
	当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		0	0	0

平成30年度は外来・入院ともに患者数の減少が続き、サービス活動収益の合計が約2,607百万円(前年度比約128百万円減)となった。またサービス活動費用については、看護職員の増員に伴い人件費は若干増加したが、その他の費用は減少したため合計で約2,594百万円(前年度比約47百万円減)となったため、サービス活動増減差額については12百万円(前年度比約81百万円減)となった。

東京都福祉保健局より、平成29年度の減免実績に対し、平成31年3月に無料低額診療事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

[活 動]

- ・東村山市医師会 北多摩医師会 日本医師会
- ・日本私立病院協会 全国公私病院連盟
- ・東村山市社会福祉協議会 東村山市社会福祉法人連絡会
- ・東京都社会福祉協議会医療部会 同法人協議会
- ・全国福祉医療施設協議会 同経営者協議会
- ・日本慢性期医療協会

3. 介護老人保健施設グリーン・ボイス 平成30年度事業報告

平成30年度実績

項目	年度	延人数	1日平均
入所延数	H30	36,966	101.3
	H29	37,839	103.7
	増減	-873	-2.4
	率	-2.3%	
短期延数	H30	2,505	6.9
	H29	3,003	8.2
	増減	-498	-1.3
	率	-16.6%	
入所・短期計	H30	39,471	108.2
	H29	40,842	111.9
	増減	-1371	-3.7
	率	-3.4%	
通所延数	H30	10,485	35.8
	H29	11,217	38.0
	増減	-732	-2.2
	率	-6.5%	
介護予防	H30	980	3.3
	H29	1,651	5.6
	増減	-671	-2.3
	率	-40.6%	
通所・介護 予防計	H30	11,465	39.1
	H29	12,868	43.6
	増減	-1,403	-4.5
	率	-10.9%	

平成30年度人員配置 (主な職種)

職種	H30	H29	増減
施設長	1.0	1.0	0.0
医師	1.1	0.8	0.3
看護職	14.9	15.2	▲0.3
介護職	50.9	50.0	0.9
管理栄養士	1.6	2.0	▲0.4
リハビリ技師	9.9	9.8	0.1
ケアマネ・相談員	7.0	5.0	2.0
事務員	3.4	3.4	0.0
合計	89.8	87.2	2.6

平成30年度は、入所・通所ともに稼働率の低下が回復せず、サービス活動収益が前年度比約4000万円減収となった。費用は、常勤医の配置やケアマネ・相談員の増員により人件費増加、減免利用者増加による利用者負担軽減額が増加し、前年度比約2000万円増加した。よって、サービス活動増減差額は、約2000万円の赤字、前年度比約6000万円減収となった。平成30年度は、人件費率79%、利益率は▲6%と不健全な財務状況となった。

老健の入所機能としては、強化型にランクアップして機能強化を果たしたが、回転率が上がりすぎ、稼働のコントロールに苦慮した一年となった。通所では、「卒業」を意識した目標設定をし「社会復帰支援加算」を算定でき機能強化できたが、稼働率は低下した。

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	708,493,283	747,047,428	△ 38,554,145
		施設介護料収益	552,858,248	564,511,777	△ 11,653,529
		居宅介護料収益	152,714,035	179,484,651	△ 26,770,616
		居宅介護支援介護料収益	0	0	0
		その他の介護収益	2,921,000	3,051,000	△ 130,000
		その他の収益	0	0	0
		サービス活動収益計(1)	708,493,283	747,047,428	△ 38,554,145
	費用	人件費	560,109,058	538,963,462	21,145,596
		事業費	104,192,271	108,973,875	△ 4,781,604
		事務費	18,086,179	19,899,272	△ 1,813,093
		利用者負担軽減額	17,836,032	6,699,646	11,136,386
		減価償却費	43,887,995	49,316,880	△ 5,428,885
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 15,839,749	△ 15,839,749	0
		徴収不能額	133,511	0	133,511
		徴収不能引当金繰入	187,487	1,110,000	△ 922,513
サービス活動費用計(2)	728,592,784	709,123,386	19,469,398		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		△ 20,099,501	37,924,042	△ 58,023,543	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	468,000	756,000	△ 288,000
		受取利息配当金収益	82	135	△ 53
		その他のサービス活動外収益	3,418,865	4,329,994	△ 911,129
	サービス活動外収益計(4)	3,886,947	5,086,129	△ 1,199,182	
	費用	支払利息	1,784,467	2,261,084	△ 476,617
		その他のサービス活動外費用	3,321,806	3,375,252	△ 53,446
サービス活動外費用計(5)		5,106,273	5,636,336	△ 530,063	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)		△ 1,219,326	△ 550,207	△ 669,119	
経常増減差額(7) = (3) + (6)		△ 21,318,827	37,373,835	△ 58,692,662	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	0	0	0
		その他の特別収益	467,820	4,400,719	△ 3,932,899
	特別収益計(8)		467,820	4,400,719	△ 3,932,899
	費用	固定資産売却損・除却損	1,830,969	3,104,235	△ 1,273,266
		拠点区分間繰入金費用	19,338,762	18,410,073	928,689
その他の特別費用		0	23,196,367	△ 23,196,367	
特別費用計(9)		21,169,731	44,710,675	△ 23,540,944	
特別増減差額(10) = (8) - (9)		△ 20,701,911	△ 40,309,956	19,608,045	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		△ 42,020,738	△ 2,936,121	△ 39,084,617	

4. 在宅サービス部門 平成30年度事業報告

(ア) 緑風荘訪問介護ステーション

営業は平成29年度末で終了し、30年度は休止中であった。
30年度末で事業所廃止となった。

(イ) 東村山市南部地域包括支援センター

	H30	H29	率
作成件数	1,979	2,006	▲ 1.3
委託件数	1,284	1,176	9.2
合計	3,263	3,182	2.5

人員数	H30	H29	増減
看護師・保健師	1	1	0
介護系職種	5	5	0
合計	6	6	0

実績・収益ともに微増した。費用は、包括の活動範囲の拡大により増加した。
昨年度は、多職種連携の地域ケア会議を定期的で開催するようになった。
また、ケアプラン点検を開催し、地域のケアマネジャーのプランをリアセスマン
トすることで、プランの適正化を図る取り組みを始めた。
東京大学より、多職種協働による食支援プロジェクトの共同研究の提案があり、
市役所や市内他機関と連携し、地域課題を抽出しながら企画をした。

(ウ) 緑風荘居宅介護支援事業所

	H30	H29	率
件数	1,637	1,841	-11%

人員	H30	H29	増減
主任介護支援専門員	1	1	0
介護支援専門員	3	3.5	▲ 0.5
非常勤事務員	1	1	0
合計	5	6	▲ 1

平成29年8月末まで介護支援専門員1名が在籍していたため、平成29年度の方が
プラン数・収益ともに多くなっている。人件費は、1名分の費用が減少してい
る。平成30年度は、プラン数が減少し余力があったため、地域のニーズに応じて
予防プラン作成を開始し好評である。

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	0	10,286,376	△ 10,286,376
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益	0	10,286,376	△ 10,286,376
		居宅介護支援介護料収益			0
		その他の介護収益			0
		その他の収益	0	0	0
		サービス活動収益計(1)	0	10,286,376	△ 10,286,376
	費用	人件費	0	13,983,648	△ 13,983,648
		事業費	0	14,704	△ 14,704
		事務費	0	720,377	△ 720,377
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	0	0	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
サービス活動費用計(2)		0	14,718,729	△ 14,718,729	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		0	△ 4,432,353	4,432,353	
費用	受取利息配当金収益	0	0	0	
	その他のサービス活動外収益	0	50,527	△ 50,527	
	サービス活動外収益計(4)	0	50,527	△ 50,527	
	支払利息	0	2,274	△ 2,274	
	その他のサービス活動外費用	0	0	0	
	サービス活動外費用計(5)	0	2,274	△ 2,274	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)		0	48,253	△ 48,253	
経常増減差額(7) = (3) + (6)		0	△ 4,384,100	4,384,100	
費用	拠点区分間繰入金収益	0	0	0	
	その他の特別収益	781,741	4,177,334	△ 3,395,593	
	特別収益計(8)	781,741	4,177,334	△ 3,395,593	
	固定資産売却損・除却損	0	0	0	
	拠点区分間繰入金費用	0	253,239	△ 253,239	
	その他の特別費用	140,593	351,693	△ 211,100	
	特別費用計(9)	140,593	604,932	△ 464,339	
特別増減差額(10) = (8) - (9)		641,148	3,572,402	△ 2,931,254	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		641,148	△ 811,698	1,452,846	

東村山市南部地域包括支援センター拠点

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	45,163,862	45,094,656	69,206
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		居宅介護支援介護料収益			0
		その他の介護収益	45,163,862	45,094,656	69,206
		その他の収益	0	0	0
		サービス活動収益計(1)	45,163,862	45,094,656	69,206
	費用	人件費	38,947,733	37,308,751	1,638,982
		事業費	55,185	39,481	15,704
		事務費	1,736,427	988,526	747,901
		利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費		359,090	149,760	209,330	
国庫補助金等特別積立金取崩額		0	0	0	
サービス活動費用計(2)		41,098,435	38,486,518	2,611,917	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	4,065,427	6,608,138	△ 2,542,711		
費用	受取利息配当金収益	0	0	0	
	その他のサービス活動外収益	134,666	164,417	△ 29,751	
	サービス活動外収益計(4)	134,666	164,417	△ 29,751	
	支払利息	8,656	8,122	534	
	その他のサービス活動外費用	343,360	0	343,360	
	サービス活動外費用計(5)	352,016	8,122	343,894	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 217,350	156,295	△ 373,645		
経常増減差額(7) = (3) + (6)	3,848,077	6,764,433	△ 2,916,356		
費用	拠点区分間繰入金収益	0	0	0	
	その他の特別収益	0	116,001	△ 116,001	
	特別収益計(8)	0	116,001	△ 116,001	
	固定資産売却損・除却損	0	0	0	
	拠点区分間繰入金費用	1,231,971	1,110,179	121,792	
	その他の特別費用	506,784	5,206,686	△ 4,699,902	
	特別費用計(9)	1,738,755	6,316,865	△ 4,578,110	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 1,738,755	△ 6,200,864	4,462,109		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	2,109,322	563,569	1,545,753		

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		平成30年度決算	平成29年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	27,311,155	30,567,050	△ 3,255,895
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		居宅介護支援介護料収益	27,299,155	30,560,750	△ 3,261,595
		その他の介護収益	12,000	6,300	5,700
		その他の収益	0	0	0
		サービス活動収益計(1)	27,311,155	30,567,050	△ 3,255,895
	費用	人件費	25,704,116	27,981,319	△ 2,277,203
		事業費	37,283	7,247	30,036
		事務費	1,069,492	889,742	179,750
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	179,765	0	179,765
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		サービス活動費用計(2)	26,990,656	28,878,308	△ 1,887,652
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	320,499	1,688,742	△ 1,368,243		
費用	受取利息配当金収益	0	0	0	
	その他のサービス活動外収益	0	71,464	△ 71,464	
	サービス活動外収益計(4)	0	71,464	△ 71,464	
	支払利息	5,961	6,242	△ 281	
	その他のサービス活動外費用	0	0	0	
	サービス活動外費用計(5)	5,961	6,242	△ 281	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 5,961	65,222	△ 71,183		
経常増減差額(7) = (3) + (6)		314,538	1,753,964	△ 1,439,426	
費用	拠点区分間繰入金収益	0	0	0	
	その他の特別収益	0	3,464,255	△ 3,464,255	
	特別収益計(8)	0	3,464,255	△ 3,464,255	
	固定資産売却損・除却損	0	0	0	
	拠点区分間繰入金費用	744,988	752,526	△ 7,538	
	その他の特別費用	0	1,206,310	△ 1,206,310	
特別費用計(9)	744,988	1,958,836	△ 1,213,848		
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 744,988	1,505,419	△ 2,250,407		
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		△ 430,450	3,259,383	△ 3,689,833	

結 論

厚生労働省は、医療構造改革と診療報酬・介護報酬改定において少子・超高齢化社会、人口減少社会における医療・介護の新しい提供体制と財政的な運営方法を整備しようとしている。日本社会全体の社会保障という視点から医療・介護・福祉に対する全般的な検討が加えられ、今後も多くの議論を経ていくものと考えられる。当面 2025 年問題に向けて、「地域包括ケアシステム」の構築及び「地域共生社会」への関わり方が大きな課題となる。

緑風荘病院は、平成 22 年度以降、病棟閉鎖、仮設工事、南病棟解体、入院機能の再編と大きな困難を克服しながら病院機能の再構築をしてきた。これらの計画遂行は病院の入院・外来における患者数動向に大きく影響され、結果として収支における負荷は多大なものであった。平成 24 年度での介護療養の医療療養への転換、回復期リハ病棟の改修工事の為の一時休止によって入院患者数を大きく減じたが、建替え計画によって当初より実現が見込まれた通りに、入院機能再編による各病棟の一日平均単価の増加と、稼働状況の向上により増収することができた。更に、透析事業の増強、一般病棟の看護体制 13 対 1 取得、回復期リハビリテーション病棟の上位施設基準の取得により、患者 1 日当たりの平均診療単価を更に上げていきたい。平成 30 年度は病院の入院患者数減少により大幅な減収となったが、老健グリーン・ボイスと緑風荘病院との連携はもとより、地域の他の医療機関、介護施設とも連携を密にしながら稼働状況の改善を図りたい。

吾々地方的・中間的病院、老健施設も、この度の医療構造改革、特に高齢者に対する医療・介護についての政策の方向性を考えると厳しい経営環境は今後も続くであろう。しかし、病院、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所が連携し、地域住民（特に高齢者の方々）にいろいろな面で複合的に関わり、国が目指す「地域包括ケア」の一端を担えれば、福祉・医療・介護を担う社会福祉法人として社会的使命を果たせるものと考えられる。

現時点においては緑風会全体の組織を固め、各部門間の協力・連携関係を強化し、制度改革の動向について情報を収集し、十分に研究し、積極的に地域社会に貢献していくものとする。